

ファイト!!

明星剣道部 OB 会に関わる 全国の皆さまへエールを!!

明星紳士(七)
松原 彰士 先輩
 (昭和43年卒)

阪急の園田駅にあるカトリック系シスターの小学校から、明星中学校に入学したら、河内弁が飛び交い、いっしょけんかしているようで大変驚きましたが、体験入部の挨拶に行つた折、鈴木(胡子)先生は広島弁で暖かく入部を許していただきました。

稽古の初日は、プールの隣にあった木造校舎の教室の机椅子を片付けて、日野先輩(三十九年卒)から剣道の足の運び方などを習いました。中一の終わりに、南端にあった雨天体操場が改装されて体育館になり、部室もできました。のために、父母会も組織され、範士十段の指宿先生がお見えになって、その後は毎週、弟子の沢田先生が来られて、正しい剣道を丁寧に教えていただき、今でも大変感謝しています。

戦後、解禁されたばかりの竹刀競技大会は、スポーツウェアに袋竹刀で行い

大阪明星学園剣道部OB会
明星剣友会
<http://www.meisei-kendo.org>
 mail:meiseikendo.ob@gmail.com
 大阪市天王寺区錦差町5-4-4
 発行者:金澤 一之 責任者:酒井 茂行



闘魂

第8号



会長
金澤一之

拝啓 早春の候、OB会々員の諸先輩方におかれましてはこのコロナ禍の逆境に

も屈せず、益々ご活躍されていること存じます。日頃はOB会運営にご協力頂き、誠に有難うございます。本来であれば、毎年この時期にOB総会を開催し、先生方も交え皆様との懇親を深めてまいりました。しかし、緊急事態が解除されたとはいえず、未だ予断を許さない状況の中で、非常に残念ではございますが、昨年に続きOB総会の開催を断念すること致しました。一日も早くコロナ禍が収束し、来年こそは諸先輩

方とお会いできるようなことになることを願ってやみません。現役員達もインターハイ他の大会が軒並み中止になり、本当に厳しい試練を味わいました。が、ある意味この度の貴

重な経験を活かし、今後の人生の糧としても後のお役に願っております。諸先輩方におかれましては、今後とも現役員達へのご指導ご援助並びにOB会へのご協

力の程何卒宜しくお願い致します。末筆ではございますが皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。



●写真上:一列目の左から胡子先生、昭和四一年卒の田中先輩、笹部先輩、磯田先輩及び沢田先生です。最後列の右上端が松原先輩。
 ●写真下:第31回全国健康福祉祭「ねんりんピック富山2018」(平成30年11月3日(土)~5日(月))剣道交流大会 富山県砺波市



毎日、稽古日誌を提出したので、胡子先生は各部員の特長をよく理解されていたように思います。中学三年の春合宿で、先生が剣道が強いことよりも大切なことがあるとして、喫煙した多くの先輩が退部になりましたが、それ以後は部活の雰囲気や格段によくなったことまことに感謝しています。その後は学校で合宿するようになり、戦前に流行した岡田式正座を一時間行いました。これをきっかけに、今も座禅と柔軟体操を続けています。また、合宿中に胡子先生が夜の会合から戻つてこられて、先生が小学生の時に広島島の満州開拓団次長の長男として大陸に渡り、敗戦で多くの子どもたちが亡くならざるをえなかった悲惨な経験を話してくださいました。高二では団体戦で近畿大会に、高三では同級生の中井君がインターハイに出場しました。五十歳から剣道を再開して、習字も始め、五十九歳でバングクの国連機関に向した時から太極拳も始めるとともに、一緒に汗を流した現地の剣士の方々と交流が続いています。JAXAの勤務も七十歳定年で三月に終わりますが、引き続き地元での剣道教室に参加し、上智大学剣道部OB会々長も続けています。

私は数年前に、バニク障害を起こしてから、息がすぐに上がり、発狂しそうな時が多々あり、どのようにすれば稽古ができるかと日々考えて、呼吸法を研究しようと思いつき、今やついでに所です。今まで深く考えた事がなく、発声を7割から8割出したら、後の2割から3割は止めて溜める。息を止めると言う事は、力みがあり一瞬に技を出しにくい。

”上虚下実”
 ”実”とは精神に気迫が充実している油断なく、注意の行届いていることをいい、”虚”とは美の反対で心身に隙を生じたときをいいます。息を吐くと言う事は虚に値するから、相手は吐く所を狙って来ると考えられる。この吐き方をどのようにするかが、研究課題である。(次ページへ続く)

令和二年は新型コロナ禍に始まり、コロナ禍に終わり、また新しい年もコロナ禍スタート。三ヶ月が過ぎようとしている中、新しく変異株が発症し、又大変な事態になっている。このウイルスは、いつまで続く事やら、一日も早く終息を願っている次第です。

剣道もこの影響で皆大変な思いをし、日々研究工夫をなされて稽古をされていると思います。稽古中は、マスク、アイガード着用を義務づけられていて、着用しない稽古ができない。勝手が違う一番は、息苦しい事です。



明星 OB 剣友会
 顧問 **久木山利信**

闘魂(八)



コロナ禍、変異株に負けるな明星剣士

小林英雄範士先生の教えの中で①実力を発揮するとき、呼吸の仕方と集中力とは深いつながりがある。役に立つ呼吸法とは「長呼吸丹田呼吸法」である。

②具体的には、3秒吸って、2秒止めて、15秒かけてゆっくり吐く。吸うときは、鼻から吸い下腹に入れる。吐くときは、長くゆっくり口から吐く。

③人間は息を吸うと興奮しやすくなるし、吐くと気持ちが落ち着き、慣れたら全体的にもっと時間を長くできるように訓練すると教えておられます。

発声は今までと同じで、唇を薄く閉じて息を長く吐くと、肩の力が抜けるような感じがするし、技もスムーズに出るような気がします。

息を吐いている時であれば、自分からも攻められるし、相手の動きに対しても対応することもできる。

触刃の間に入つたらなるべく長い時間息を吐き続けるように心掛ける。稽古中は難しい所もあるから、基本練習の時に感覚を覚える様にしています。

コロナ禍にこそ明星学園剣道部への激励特別講演 「10 転び 11 感謝」のしくじり先生

～10 回の手術で学んだ復活への方程式～ 講師: 宇賀 元紀 先生(高知県警)



祝卒業 & 入会心からお祝い申し上げます



【令和3年・4年度 役員名簿】

- 顧問 胡子元信(平成24年12月逝去)
相談役 久木山利信
田中豊司(1966年度卒業)
山本重樹(1969年度卒業)
辻健次(1969年度卒業)
仲井貞雄(1971年度卒業)
五島日出夫(1972年度卒業)
木下修一(1973年度卒業)
碓水慎一(1974年度卒業)
阪口和敬(1975年度卒業)
橋本徹也(1978年度卒業)
花谷健一郎(1982年度卒業)
金澤一之(1983年度卒業)
登尾健哉(1985年度卒業)
永田祐一(1986年度卒業)
久保田暢人(1993年度卒業)
酒井茂行(1988年度卒業)
桑原真一(1994年度卒業)
根来宏(1978年度卒業)
上田秀介(1978年度卒業)(東京支部支部長)
占部浩太郎(1980年度卒業)
岩田陽仁(1982年度卒業)
加瀬康浩(1982年度卒業)
山口晴久(1983年度卒業)
増野雄一郎(1983年度卒業)(東京支部担当)
平田武(1985年度卒業)(東京支部幹事)
菊川隆樹(1987年度卒業)
若林圭(1988年度卒業)
紀田一(1990年度卒業)
井上幹盛(1994年度卒業)
米澤直之(1995年度卒業)
石鍵最啓(1996年度卒業)
坂本将孝(1997年度卒業)(東京支部担当)
田中一史(1998年度卒業)(東京支部担当)
江端裕介(1999年度卒業)
園田信勝(2000年度卒業)
播本尚嗣(2005年度卒業)
東村憲(2011年度卒業)
堺彩記(2012年度卒業)
永田達哉(2012年度卒業)
芋生量祐(2000年度卒業)
土田剛規(1973年度卒業)
浅田勝(1976年度卒業)
会長
副会長
幹事長
副幹事長
幹事
会計
監査役

但しその裏に、今日まで手術が10回。驚愕から始まる講演が幕を明け、ネバーギブアップの物語に皆が魅了をされました。夢目前にして次々と襲った病。それでも成し得た。宇賀先生は「笑顔」「謙虚」「感謝」と「有難しの心」で克服。「幸運は、人が運んでくれる」と説き、会場にエールを送って下さいました。剣道の技術の講義も圧巻。正中線を引いて、相手の上半身を四分割にして、そこに孫子の兵法を当てはめて...

明星学園剣道部の秋は、いつも収穫 習得の秋。本年も通常叶えない素晴らしい剣道家の先生のお招きが実現。剣道日本8月号、「剣士たちの克服」は、もうご覧になられたでしょうか? 宇賀元紀先生(高知県警)が明星学園にお越し下さいました。全中、インハイ、インカレ、国体、都道府県対抗、警察選手権、東西対抗。メジャー級の舞台での活躍は枚挙に暇が無い。



「...いいえ!!」ここで終わらせないのが、我が久木山利信先生。10回目の手術完治後、明星学園剣道部での稽古ご指導の約束を、会場の皆の前で交わして下さいました。是非皆さまご期待下さい。宇賀元紀先生、本道に有難うございました。追伸忘れてはならないのは、本講演開催にあたり、久木山先生と中京大剣道部後輩の誼とはいえ、明星学園剣道部にひとかたならぬご高配を下さった打越幸人先生のご尽力に、一心より感謝申し上げます。

言語化のスヌメや団体戦攻略法。恐らく皆が稽古で試すでしょう。質疑応答も、現役生が積極的に。未曾有のコロナ禍だからこそ、苦難と闘う方程式。強くなる理由を知りました。生の声は迫力が違います。全員が時を忘れ感動の講演でありました。

OB 先輩各位 大阪明星学園剣道部 OB 会 感染拡大予防への稽古指針
【全剣道】及び【大剣道】による「コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」へのご理解に加え、稽古ご参加の為に、以下何卒ご留意下さいませます、お願い申し上げます。
①体温が37.5℃以上や風邪症状、臭覚・味覚障害が無い。
②マスクご持参・着用のご協力。
③当日の検温、参加名簿へのご記載、手指消毒 実務へのご協力。
④稽古時は、密マスク必須+ソーシャルディスタンス+60歳以上必須の装備。
⑤新型コロナウイルス感染症または疑い者時、濃厚接触していない。
⑥体調不良・基礎疾患へのご無理をなさらずに。
⑦上記に加え、剣道部顧問の判断・指示に従う。

感染拡大防止への支援



- 4月7日 総会案内準備作業
5月 OB総会 開催見送り
5月25日 アイガード・マウスガード 100セット寄贈
9月14日 宇賀元紀先生の講演参加
12月納会 剣道部に關魂マスク寄贈
1月1日 初稽古 開催見送り
3月13日 剣道部送別会 記念品贈呈

災禍に屈しない、現役明星剣士たち！



明星学園
剣道部顧問
田中良樹先生

OBの皆様におかれまして、平素は剣道部活動にご支援頂き、また子どもたちの指導にお力添えをいただき、誠にありがとうございます。心より厚くお礼申し上げます。

今年度の剣道部活動については、コロナウイルスによる緊急事態宣言の発令により、学校が約三ヶ月休校になり、全く稽古が出来なくなりました。

送別会をはじめ、遠征・合宿・試合等も全てなくなりまして。6月より学校は再開され、稽古も出来るようになりました。

明星剣士

剣道部主将 宇治大志



(平成28年入部)

いつもOB会の先輩方にご支援いただき本当にありがとうございます。

「コロナウイルスが蔓延し、昨年3月より学校が休校になりました。再開後、剣道部の稽古は今までと一変し、感染防止策でマスクをつけた稽古でした。休部中の稽古不足と合わさり、息はなかなか続きませんでした。稽古時間も短く、何もわからないまま毎日過ぎていき

ました。当時の運動部は春のセンバツ高校野球大会の中止にならない、

が、試合は中止のままです。特に三年生は目標が見えないまま稽古を行い、そのまま引退するという事になりました。その点については本当に残念で心残りしかありません。

稽古を再開するにあたって必要なシールドを生徒全員分、OB会で準備して頂きありがとうございます。現在も使用して稽古を行っています。

9月より試合も行われるようになり、少しずつではありますが以前の状態にもどりつつあります。しかしまだ制限されることも多く、春休みの鹿児島遠征は今年も中止としました。送別会につきましては、昨年は中止となりましたが、今年はお出ないことが多くなんとでも実

すべての競技の全国大会中止の報が届く中、剣道部も例外ではなくインターハイ、玉竜旗大会の中止が発表されました。三年生の先輩方の落ち込みも仕方ないと思いましたが、それでも先輩方は我々と稽古をともにしてくださいました。本当に感謝しかありません。今年もどれだけの試合、稽古ができるのかわかりません。それぞれが目的を明確に持ち、自身を高める貴重な時間にしたと思います。OB会の先輩方もお忙しいと思いますが、お時間がありましたら稽古に来ていただけますよう部員一同お待ちしています。

施したいという思いから規模を縮小して行いました。OB会の方々の出席も人数制限を行い申し訳ありません。今後どのような先が見えない状況ではありますが、今できることを当たり前と思わず、コツコツ取り組んでいくことが大事なことだと思っております。OBの皆様におかれましては体調管理、健康にご注意いただき、お時間がありましたら稽古にお越しただければと思います。OBの方々と稽古をすることは、子どもたちに必ずプラスになっていきます。何卒よろしくお願ひ申し上げます。



道場で開催した令和2年度送別会

【高校の部】戦績

- 大阪教育大学招待試合(R1・12・8)
 - 予選リーグ
 - 明星 5-0 清教学園
 - 明星 0-3 和歌山東
 - ◇予選リーグ2位 決勝トーナメント進出
 - 決勝トーナメント
 - 一回戦 明星 0-3 滝川第二
- 神戸大学招待試合(R1・12・15)
 - 予選リーグ
 - 明星 1-2 明和(愛知)
 - 明星 2-0 三国丘(大阪)
 - 明星 3-1 岡山朝日(岡山)
 - ◇予選リーグ2位 決勝トーナメント進出

- 大阪高等学校剣道新人大会 団体戦 [R2・1・25]
 - 一回戦 シード
 - 二回戦 明星 3-0 生野
 - 三回戦 明星 3-1 三島
 - 四回戦 明星 0-1 浪速
- ※大阪高等学校剣道新人大会 団体戦 ベスト16
- 大阪高等学校剣道新人大会 個人戦 [R2・1・18]
 - 一回戦 土居 0-1 北原(星光)
 - 二回戦 土居 0-1 朝山(りんくう翔南)
 - 三回戦 土居 1-0 池田(東海大仰星)
 - 一回戦 保田 0-1 小山(常翔啓光)
 - 二回戦 保田 1-0 吉満(桜宮)
- 大阪高等学校剣道優勝大会(R2・9・27)
 - 一回戦 明星 5-0 旭
 - 二回戦 明星 5-0 初芝富田林
 - 三回戦 明星 2-3 上宮
- 大阪府総合体育大会 剣道大会(R2・11・17)
 - 一回戦 明星 2-0 高槻
 - 二回戦 明星 4-1 金光八尾

【中学の部】戦績

- 大阪中学校私学大会(R1・12・22)
 - 予選リーグ
 - 明星 4-0 桃山学院
 - 明星 1(2)-1(1) 追手門学院
 - 予選リーグ1位 決勝トーナメント進出
 - 決勝トーナメント
 - 一回戦 明星 2-0 追手門学院
 - 二回戦 明星 0-3 浪速
- ※大阪中学校私学大会 第三位
- 修道館杯争奪中学校剣道大会(R2・2・2)
 - 一回戦 シード
 - 二回戦 明星 2-2 旭陽
- 代表戦(0-1)
- 中学秋季8ブロック大会(R2・8・23)
 - 予選リーグ
 - 明星 1-1 喜連
 - 明星 0-5 上宮
 - 男子団体戦
 - 一回戦 明星 0-2 阿倍野
- 大阪府秋季中学校剣道大会(R2・9・27)
 - 一回戦 明星 1-2 南港南

三回戦 明星 4-1 電通大
四回戦 明星 3-2 上宮
準々決勝 明星 1-2 近大付属
※大阪府高等学校総合体育大会
ベスト8 シード権獲得

令和2年度明星剣友会年会費納入状況 会計 芋生 量祐

納入者欄の先輩は、連絡先が不明となっております。連絡先をご存じの方は、事務局までお知らせください。
※注意を払って記載しておりますが、誤記があればご容赦ください。また、記載後のご入金であれば、表示されていない場合がございます。
自動引き落としの手続き中の方も表示されていません。 ◎会費 5,000円 (23歳以上) ○会費 3,000円 (18~22歳まで)

Table with columns for member names and rows for payment status. Includes a summary box for the next year's fee collection and a list of members who did not pay.

令和2年度決算報告予定 会計 芋生 量祐

(自令和2年4月1日~至令和3年3月31日)

令和2年度 収入の部 予定

Table showing estimated income for the fiscal year, including items like membership fees, system fees, and interest.

令和2年度 支出の部 予定

Table showing estimated expenses for the fiscal year, including items like system fees, support funds, and postage.